

静岡市西部生涯学習センター × 常葉大学 共催事業

デッサン講座

——本質を捉える眼

〈全5回〉



芸術の基礎実技であるデッサンを通して、物事の本質を捉える眼を学びましょう。

第1回は「モノを見る」とはどういうことか、なぜデッサンがうまく描けないのかについて、様々な資料を用いて講義します。

次に4回分の日程で2枚のデッサンを描きます。1枚目は簡単なモチーフで基本を理解し、2枚目はやや複雑なモチーフに挑戦します。1枚描くごとに講師による講評を行います。

第1回

10月24日(木)

19:00-20:30

レクチャー
「本質を捉える眼
—見るとは何か—」

第2回

10月31日(木)

19:00-20:30

デッサン①
光と陰影
(1回目)

第3回

11月7日(木)

19:00-20:30

デッサン①
光と陰影
(2回目)

第4回

11月14日(木)

19:00-20:30

デッサン②
モノとコト
(1回目)

第5回

11月21日(木)

19:00-20:30

デッサン②
モノとコト
(2回目)

会場

静岡市西部生涯学習センター

受講料

無料

材料費

3,000円 (初回受付時に徴収させていただきます)

定員

高校生以上 20名

申込方法

静岡市西部生涯学習センターに〈往復はがき〉または〈HP申し込みフォーム〉にてお申し込みください(多数抽選)。
※申込方法の詳細は、裏面をご参照ください。
※ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。

2019年度 静岡市生涯学習センター × 常葉大学共催講座 デッサン講座 ― 本質を捉える眼 〈全5回〉

〈第1回〉レクチャー「本質を捉える眼 ― 見るとは何か ―」

10月24日(木)
19:00~20:30

視覚芸術である美術では、基礎的な訓練としてデッサンがあります。人が「モノを見る」ということに潜む様々な畏について解き明かすことで、見ることと描くことの問題点についての理解を深めます。

造形学部
教授 山本浩二

〈第2回〉デッサン①光と陰影（1回目）

10月31日(木)
19:00~20:30

私たちの眼は光によって空間を認識しています。ですが光のあたる場所(表面)だけ見ているだけでは本質を捉えることはできません。ここでは、デッサンの基本である「光」と「陰影」の関係について学びます。

造形学部
講師 垂見幸哉

〈第3回〉デッサン①光と陰影（2回目）

11月7日(木)
19:00~20:30

デッサン①の2回目。1回目に引き続いてデッサンを制作します。最後に講評を行います。

造形学部
教授 山本浩二

〈第4回〉デッサン②モノとコト（1回目）

11月14日(木)
19:00~20:30

私たちの周りにある全ての「モノ」には成立ちがあります。ここでは、身近にある手と花を描いてみましょう。改めて観察することで、これまで気づかなかった「コト」が見えてきます。

造形学部
教授 山本浩二

〈第5回〉デッサン②モノとコト（2回目）

11月21日(木)
19:00~20:30

デッサン②の2回目。1回目に引き続いてデッサンを制作します。最後に講評を行います。

造形学部
講師 垂見幸哉

※毎回、ティッシュ（ガーゼ）、カッターナイフをご持参ください。

申込方法

- 静岡市西部生涯学習センターに〈往復はがき〉または〈HP申し込みフォーム〉にてお申し込みください。
 - 締切:令和元年10月7日(月)必着(ハガキ1枚につき2人まで) ※お申し込み多数の場合は、抽選となります。
 - 〈往復はがき〉:①講座名、②氏名・年齢、③住所、④電話番号を明記して、静岡市西部生涯学習センターまでお送りください。
 - 〈HP申し込みフォーム〉:必要事項を記載して送信してください。
- ご提供いただいた個人情報、本事業の目的以外には使用いたしません。

会場案内図

静岡市西部生涯学習センター（指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団）

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目46番地の5 TEL.054-255-3960

URL <https://sgc.shizuokacity.jp/>

バス

(JR静岡駅北口8番線のりば)

- 西部循環線(中町回り)「田町四丁目」下車
- 西部循環線(駒形回り)「田町四丁目」下車

駐車場

駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。※満車時はご容赦ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。

常葉大学
TOKOHA UNIV.

常葉大学 静岡草薙キャンパス 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1

TEL. 054-297-6142 E-mail. community@sz.tokoha-u.ac.jp